

62年度 日本クラブユース選手権西日本予選大会 神戸FCユース1次予選で決める!

昭和62年度全日本クラブ・ユース選手権西日本予選は6月6日から21日まで、大阪、神戸、名古屋の各地で行われ、神戸FCユースは1次予選で広島安佐南FC、神戸ビートルズFCをそれぞれ2-0、3-0と破って本大会への出場を決めた。

本大会は、8月2日から6日まで、長野県白馬村で、ジュニア・ユースとともに行われる。

今年西日本予選に参加したのは、愛知県から愛知FC、千種FCの2チーム、大阪府から交野FC、枚方FC、守口FC、北河内FC、香里FC、生野蹴友会の6チーム、兵庫県から神戸FC、神戸ビートルズFCの2チーム、広島県から初参加の安佐南FCの計11チーム。その内1次予選で交野、枚方、愛知、神戸の常連4チームが全国大会行きを決めた。そして、今年から全国大会出場チーム数が西日本5、東日本7となったことから、5位決定戦で北河内FCが初参加で健闘した安佐南を1-0でわずかにかわし、本大会出場の実を果した。

クラブの大会も年々参加チーム数も増え、日本リーグ加盟の読売、日産、古河、三菱、全日空、ヤマハなどが、少年チームから本腰を入れて中、高校生の強化に乗り出して来た。それにつれて、当然能力のある選手がクラブチームに集まるようになり、全国大会のレベルは急激に上がって来た。少し前までは、学校チームとクラブチームとが同じ土俵で試合できるよう、クラブチーム側から呼びかけていたが、近々これが逆転するのではなかろうか。現在は東日本に日本リーグ勢が固まっているが、早く関西いや、兵庫県の中で、少年からトップチームまで組織の整ったクラブで、大人のチームが日本リーグ級のレベルを持ったクラブが出現してほしいものだ。

子供たちの世界では、そろそろ野球とサッカーの人気の逆転しつつあるが、これを中学、高校、大人にまでつなげていくことこそが、日本サッカーのプロ化を下から持ち上げてく

れる大きな力となることは、言うまでもない。そういう意味でも、クラブの中、高校生の大大会は今後ますます盛んに、大きく発展してもらいたいものだ。

62年度日本クラブユース選手権大会 西日本予選大会結果

<1次予選>

【A組】	愛知3 (1-0)	1千種
【B組】	神戸3 (2-0)	0ビートルズ
	神戸2 (1-0)	0安佐南
	安佐南3 (3-1)	1ビートルズ
【C組】	香里2 (0-0)	0守口
	交野1 (1-0)	0香里
	交野3 (1-0)	1守口
【D組】	枚方3 (1-0)	0北河内
	枚方7 (5-0)	0生野
	北河内11 (4-1)	1生野

この結果、愛知、神戸、交野、枚方が本大会出場を決めた。

<2次予選>

北河内	2	
香里	1	1
安佐南	1	0
千種	0	0

62年度日本クラブ・ユース選手権決勝大会 組み合わせ

<1次リーグ>

【A組】	三菱養和、北河内、枚方、古河、
【B組】	読売、ヤマハ、愛知、全日空、
【C組】	交野、日産、神戸、桑の実、

<決勝トーナメント>

A組1位		
B組3位		
C組3位		
B組2位		
C組1位		
C組2位		
A組2位		
A組3位		
C組3位		
B組1位		

今年も楽しかったレクリーグ

第9回レクリエーションリーグは4月10日から7月16日まで、磯上球技場を中心に平日のナイターを利用して行われた。決勝は多井畑SCと垂水SSが対戦し、1-1で引き分けたため両者優勝となった。

レクリエーションリーグは市内少年リーグに出場している子供たちの父親と指導者として自主運営しているもので、親睦を主な目的と

し、出場者は楽しいサッカーに徹することを義務づけられている。

出場者の中には、まったくサッカー経験のない人も多く、わが子がサッカーを始めたのがきっかけで、サッカー好きになった人も少なくない。いつまでも『友好第一』をモットーに敵も味方も好プレー、珍プレーには拍手が起るような、そして初心者の方々が気軽に参加できるリーグであってほしい。

審判委員会よりお知らせ

今月号より、市審判委員会からの記事連載します。内容は、市審判委員会の活動報告やお知らせのほか、ルールや審判法の解説、読者の皆さんからの質問など幅広いものにしたと考えております。

>>活動報告<<

本年度の審判委員会の委員を以下のように決定しました。市の審判活動に対する要望、意見、質問などがあれば、各部門担当の審判委員に遠慮なくお申し出下さい。皆さんとの

有宏スポーツ

東灘区御影本町4丁目11-9 ☎078(412)2601
阪神御影駅南側西へ30m

塩谷スポーツ

兵庫区大開通7丁目5-26 ☎078(576)0870
高速大開駅東

MEN'S SHOP MAC

三宮センター街店 ☎078(391)0895
プレザージュ・トーアロード店 ☎078(391)0896
ドルチェ・マッパ・センター街店 ☎078(332)0141

ヤノ運動用品

本店 中央区三宮町3-8-1 ☎078(391)1121
ファイブ店 中央区三宮町2-7-8 ☎078(331)4578
六甲、長田、白川台、名谷、西明石、高砂、姫路、岡山

スメラ

湊川店 湊川プラザ2階 ☎078(511)2234
鈴蘭台店 ダイエー西側 ☎078(592)0470

加茂トアロード店

中央区三宮町3-8-8 ☎078(392)0234
J R元町駅南側東へ100m

サッカーショップPKF

中央区下山手通3丁目3-10 ☎078(332)5519

ワールドスポーツ

東灘区深江北町4丁目7-3 ☎078(453)2186
阪神深江駅北側信号西

コミュニケーションを通じて活発な活動をすすめたいと考えております。

62年度神戸市審判委員会委員

担当氏名(所属チーム)
顧問 藤田利明(神戸高専)
八木 寛(灘FC)

委員長 村上恒男(灘高・中)
副委員長 榎原徹夫(灘FC)
鄙山 明(川重西神戸)

社会人 森川吉弘(須磨クラブ)
山田栄治(川重発本)

高校 林 啓司(神戸甲北高)
辺見康裕(神戸高塚高)
小坂芳樹(御影工高)

中学 林 泰三(須磨高)
谷口忠男(鷹匠中)
阪本竜彦(湊川中)

少年 林 隆司(友が丘中)
丸山明夫(福住小)
大木 靖(NK)

村田文夫(高倉台)
山本高史(ひよどり台)

>>講習会・研修会<<

少年…ラインズマン養成講習会

各地区ごとに開催

中学…ラインズマン講習会

日時：7月26日9時～ 場所：灘中

高校…ラインズマン講習会

日程は8月中旬、三回にわけて開催

以上の講習会は、いずれも学生、生徒向けのラインズマン講習会です。現在、市内の少年、中学生、高校生の試合では、ラインズマンは各チームで講習をうけた生徒が担当しております。少年、中学生、高校生の各チームには、各委員会を通じてお知らせしていますが、受講もれのチームが出ないようお願いいたします。なお、詳細については、担当の各委員長もしくは担当の審判委員までお問い合わせ下さい。

>>お知らせ<<

本年度の活動予定は以下の通りです。

少年…ラインズマン講習会(7月上旬)・指導者対象研修会(2月中旬)・4級取得講習会及び既取得者研修会(3月)

中学…ラインズマン講習会(7月26、27日)

高校…ラインズマン講習会(8月中旬)

社会人…4級新規取得講習会(10月、3月)

3・4級有資格者研修会(10月、3月)

この外、3級昇級テスト(県協会)が社会人の市民大会、総合体育大会、リーグカップの試合を使って実施されます。少年、中学、高校の各部門においても、3級資格をもった審判ができるだけ増えるように、意欲的に審判活動をしていただける方は、ぜひ各担当の審判委員にお申し出下さい。

また、上記の活動予定に加え、中学、高校の指導者対象の研修会なども随時行う予定です。

>>トピックス<<

7月10日より京都市で行われた五大都市大会の帯同審判員として、副委員長の鄙山明氏(2級審判員)が派遣されました。

神戸市社会人運営会議予定 次回 9月17日(木)

10月15日。いずれも18時30分から神戸市立勤労会館4階会議室。社会人リーグに参加している各チームの代表者は必ず一人出席して下さい。

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として70円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒650 神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
神戸市サッカー協会 ☎078-232-0753

なお、数人分まとめて申し込まれる場合は割引がありますのでご連絡ください。



ユ-ハイム



1987 7月号

発行所 神戸市サッカー協会
神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
〒651 ☎(078)232-0753
発行人および編集人 一北 四郎
神戸市灘区上野通6丁目3-12
〒657 ☎(078)861-3100

毎月1回10日発行 購読料1部50円

昭和62年度 第31回 滝川第二、福崎を降して2連覇を果す 兵庫県高校総体

第31回兵庫県高校総体は5月4日から県下会場で155校が参加して行われた。決勝戦は6月8日、神戸中央球技場で滝川第二と福崎の対戦となり、滝川第二が勝って、総体全国大会へ2年連続して出場を決定した。

>> 決 勝 <<

滝川第二 3 { 1-0 } 0 福崎
 { 2-0 }

【滝二】	【福崎】	>得点者、【滝】
1 丹 谷 GK	1 長 尾	5分 木村勝
2 木村晴	6 森	50分 泉
3 広 本 DF	3 吉 田	65分 小 世
17 小 世	4 鈴 木	>交代【滝】
5 木村秀	2 清 水	41分 呉 山(7)
8 藤 田 MF	19 和 田	65分 中 林(11)
16 泉 井	7 本 脇	65分 澤 (10)
10 平 井	8 福 山	【福】
7 木村勝	9 大 野	55分 井 村(17)
9 牧 野 FW	10 小林直	62分 小林美(19)
11 野 内	17 糸 田	58分 辻 井(8)

技術、戦術面で上回る滝川第二と、走力とCF小林の得点力に期待をかける福崎とのタイプの違う両チームの対決となったこの試合、まず先手を取ったのが滝川第二だった。前半5分、中央線付近のフリーキックを泉がゴール前へ浮き玉をけり、右サイドから走り込んだ木村勝が得点、1-0とする。その後、短いパスをていねいに継いで中盤を使って攻める滝川第二と、前線への縦パスからチャンスをつかもうとする福崎との一進一退のゲームが展開され、結局前半は1-0で終了。

後半に入ると総合力で上回る滝川第二が徐々にゲームを支配し始め、15分右のコーナーキックから泉が、30分には左のコーナーキックから小世がゴールして試合を決定した。

滝川第二は一人ひとりの技術が優れ、どの局面においても冷静に処理することができ、また、リ・スタートからの点の取り方に見るべきものがあつた。

赤塚山高校 坪井正治

県総体V2を果して

監督 黒田和生

試合終了のホイッスルと同時に跳び上がって喜びまわる選手達を見ながら、優勝の感激はいつも新しいなと思った。新チーム結成以来『北海道へ行こう』を合言葉に練習に励んできたが、振り返ってみると、新人戦優勝の自信が大きいと思う。不安定ながら新人戦を勝ち抜いて、春の静岡遠征、兵庫県高校強化招待で強豪にもまれた経験が今回の総体優勝につながった。強いプレッシャーをバネにして高めて行く選手の精神力に拍手を送る。

さて総体全国大会では、昨年以上、つまりベスト8が目標だ。現時点では組み合わせが決定していないので予想は立てられないが、どこに対戦してもエイトまでは勝ち抜きたい。

全国選手権での一回戦敗退の反省もふまえて、課題はまずシュート力にある。早いタイミングでシュートを打てるように練習したい。しかし、今年のチームは守りが弱い。昨年までの本街のような頼りになるDFがいないのが現状だ。強い守りが出来るように残った日を有効に使いたい。

佃 幹夫

県総体を終えて

本大会は、滝川第二高校と福崎高校が順調に駒を進め、決勝を争った。その結果滝川第二高校が3-0で福崎を破り、昨年に続き二年連続優勝を遂げて幕を閉じた。

トーナメントは滝川第二を筆頭に福崎、明石北、三原、神戸弘陵、御影工業、市伊丹らの上位進出が期待されるなか155校が熱戦を繰り広げたが、三原、神戸弘陵、御影工業などが早々と敗退、滝川第二や福崎の進出をより楽なものにした。明石北も頑張り、一年生久保の活躍もあって準決勝に進んだが、滝川第二高の藤田、泉、牧野を中心とする攻撃力の前に健闘むなしく大敗した。

今大会での神戸甲北高校の快挙は賞讃に値する。一戦一戦まじめなサッカーを貫き、ベスト4入りを果たした。多くのチームが学ぶべきであろう。

全体的に話題性を欠くチームが多かったように思われるが、そのなかではチームとして整ったサッカーが見られた。福崎高などは目立ったチームの代表であり、いかにも鍛えられたチームという印象をうけた。ただ滝川第二高の技術を圧するだけの武器がなく、相手の弱点を突き切れなかったのが残念に思われる。

滝川第二は北海道で行われる全国高校総体体育大会に昨年に続いて進出する。

そして滝川第二、福崎、明石北は近畿高等学校選手権大会に出場するが夫々各大会での上位進出を目指して精進されることを期待します。

昭和62年度兵庫県高校総体結果

滝川	川宮	二南	子院	代学	崎影	塚塚	須磨	工庫	磨灘	野脇	田園	産産	社	豊岡	伊丹	須磨	明石	武庫	篠山	加古	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸	加古	神戸
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----



モンブランの
メインテーマ

“スピード”サッカー’

基本のプレーを徹底的に追求し、機能性を第一に考えたサッカーシューズ

markam® & Libero®

親しまれるサッカーウェア **younger®**



MONTBLANC

リアル・スポーツの追求
モンブラン株式会社
神戸・東京・福岡